



協 自 自
調 律 主

次代を担う若人

筑 西

久留米市立筑邦西中学校
学校だより 5-15号
令和5年11月7日
文責 校長 古賀 一英

文化発表会 「GIFT」達成！！

10月20日に開催した文化発表会には、お忙しい中に多数の保護者に参観をしていただき心より感謝申し上げます。午前中の合唱コンクールでは、今年度、新たに学年合唱を行いました。保護者アンケートでは、生徒たちの頑張りに感動したとのコメントをたくさんいただきました。特に迫力ある3年生の学年合唱に称賛の声が寄せられました。午後からの弁論や英語スピーチ、吹奏楽部の演奏、展示発表の美術部や家庭科部の作品等にも生徒たちの学習の様子やその成果を感じていただけたようです。生徒達が思い描いた「GIFT」が届いたようです。保護者アンケートには、展示作品数のことや吹奏楽部のアンコールのこと、合唱のリモート等での参観のことなどたくさんのご意見をいただきました。来年度の計画をする上での参考にさせていただきます。



1 学年合唱



2 学年合唱



3 学年合唱



美術部展示



家庭科部展示



職場体験レポート展示



理科課題展示



英語スピーチ発表

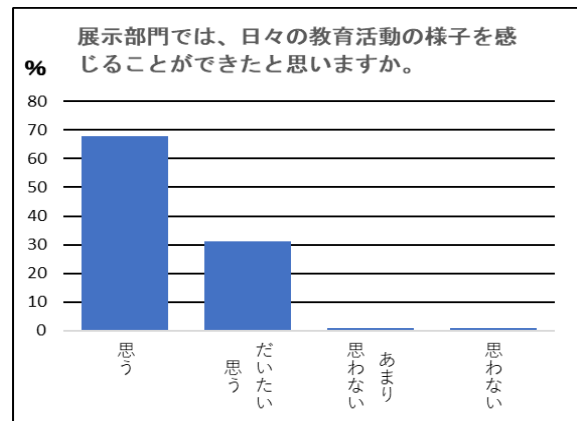
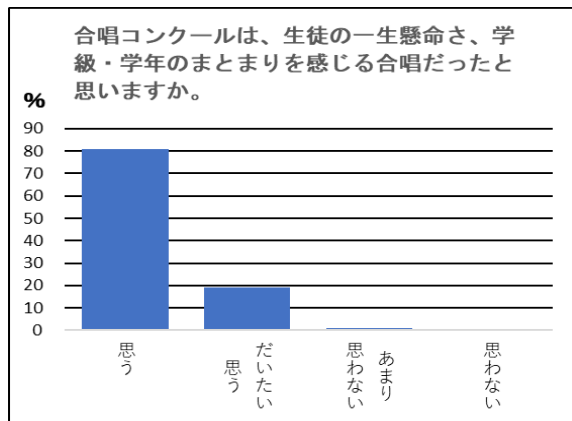


吹奏楽部発表



弁論発表

文化発表会 保護者アンケートより



【保護者の感想より抜粋】

- ・トップバッターのクラスの曲がすごく耳に残りました！声変わり中の生徒にとって合唱の練習は大変だったと思います。子どもが高い声を出したくても出ないと言っていたのを思い出しました。そんな成長期の発表、とても感動させていただきました！ありがとうございました。
- ・とても素晴らしい文化発表会でとても感動いたしました。どのクラスも澄んだ歌声で一体感がありみんなの頑張りに心が、熱くなりました。英語スピーチ、弁論も素晴らしかったです。吹奏楽の演奏も選曲もよく、ドラム、パーカッション、司会進行みんなかっこよかったです。ただ、最後のアンコールを止められたのが残念だなあと思いました。アンコールは音楽の感動の中、心が踊り自然にでてくるものだと思ったからです。それと、コロナ禍の対策でしょうが、全学年自由に見たかったなとも、思いました。
- ・家で聞く話から、発表会当日が近づくにつれてクラスの意識が変わって来たり、クラスメイト同士が話をする時間が増えてきている雰囲気伝わってきており、頼もしさを感じていました。学校という社会で、皆が居場所と役割をもっていること、皆が自覚して胸をはって日々を過ごしてほしいなと感じています。成長を感じられた1日で、先生方と生徒の皆さんに感謝です。

地区駅伝大会で快走 県大会出場

10月27日（金）大牟田市諏訪公園遠路周回コースにて、筑後地区中学生駅伝大会が開催されました。本校からも陸上部が出場しました。そして、見事、女子陸上部が3位の成績を収め、11月11日（土）に北九州市で開催される県大会出場を決めました。

＜第1区＞藤本茉優(3年)＜第2区＞藤本夏帆(1年)＜第3区＞大久保愛美(1年)
＜第4区＞内田琴菜(1年)【区間3位】＜第5区＞江口柚那(2年)

男子も2年生2名、1年生4名の下級生を中心とするメンバーで臨みました。惜しくも入賞は果たせませんでしたでしたが、たくさんの経験を積み今後の活躍に期待したいと思います。

女子バスケットボール部・バレーボール部が県大会出場

11月3日（金）に中体連筑後地区新人大会が開催されました。女子バスケットボール部が準優勝、バレーボール部が3位の成績を収め、県大会出場を決めました。

文化発表会やインフルエンザの流行で、思うように練習も進まない中、チームワークと日々の細かな積み上げで勝ち取りました。県大会での活躍に期待します。



インフルエンザが急激に流行してきています。感染対策にご協力ください。